# 第2回 スタッフ向け資料

Aグループへの助言

◎第1回のワークでは、読解の根拠を１つ見つけて終わらせようとしていた。

・Aの他の部分も読んでみよう。

・読解の根拠はいくつもある。いくつか見つけることで、読みが深まる。

Bグループ（「合点のゆかないこと」）への助言

◎第1回のワークシートを見ると、山椒魚は「合点のゆかないこと」が長く続いてほしいと思ったというレベルの読みには到達している模様。難しいのは、「合点が行かないこと」とは何か、の方らしい。

・合点がゆかない＝納得のゆかない

・何が納得がゆかないのか。何と何が辻褄が合わないのか。を考えてみよう

Cグループ（「そんな返事をするな」）への助言

◎第1回のワークシートを見る限り、C（「そんな返事をするな」）が難しい模様。「悲観的になっている」「余裕がなくなっている」「自分と同じ苦しさを分からせたい」「虚無感（呆然としている）」など、2年が経つ前の内容ばかり…

・山椒魚の、蛙に対するセリフ

・山椒魚と蛙の状態・状況の変化（健康→瀕死、自由/不自由→ともに不自由で瀕死）

・蛙との関係の変化（ひとりぼっち→コミュニケーション・主張の相手→友情）

・山椒魚の気持ちの変化（悲嘆→主張できる→穏やか）